

モノづくり推進会議

# 地域活性化 シンポジウム

Rise Again from HAMAMATSU!!  
モノづくりの新たな成長に向けて

in 浜松  
with 三遠南信

日時  
2011年7月29日(金)  
13:30~

会場  
オークラアクトシティホテル浜松  
平安の間(4階)

〒430-7733 静岡県浜松市中区板屋町111-2  
TEL.053-459-0111(代)  
〈JR浜松駅東口より「動く歩道」で直結、徒歩3分〉  
<http://www.act-okura.co.jp/dire/di02.html>

## 開催趣旨

わが国はいま拭いきれない閉塞感に覆われています。少子高齢化や資源・エネルギー問題、百年に一度と言われた世界規模の経済危機、それに伴う若者の深刻な就職難など様々な課題が複合的に重くのしかかっています。将来を担う若者は未来に希望を抱けず焦燥し、モノづくりだけではなく、人づくりにも深刻な影響を及ぼしています。この停滞ムードを払拭し、課題を解決しようと産業界も多岐にわたる対応策を打ち出し懸命な努力を継続しています。

加えて東北地域に甚大な被害を及ぼした東日本大震災は、大きな爪痕を残しました。今後の復興に向けて産業界への期待は増すばかりです。何よりも必要なのは、再び豊かな社会を築き上げるためのビジョンや展望を産業界から示すことだと考えます。

戦後の焼け野原から奇跡とも言える経済成長を遂げたわが国は、今日の社会をつくり上げてきました。多くの企業はもちろん、社会を支える若い人材が将来への希望を抱けたからこそであり、それが成長の原動力となりました。現在の未曾有の危機を乗り越え、再び豊かな社会を取り戻し、企業が世界市場で存在感を示して勝ち抜いていくためには、この停滞ムードと閉塞感を打開し、まさに前進あるのみだと、産業界が中小企業や将来を担う人材を勇気づけるメッセージを発していかなければなりません。

今回の舞台である浜松市は今年7月に市制100周年を迎えます。この期間の中で世界的な知名度を持つ数多くの企業が創業し、モノづくり産業の一大集積地へと成長しました。さらに、豊橋市、飯田市をはじめとした26市町村と連携し、三遠南信地域連携ビジョン推進会議 (SENA) を立ち上げ、地域の振興発展を加速させています。本シンポジウムでは、わが国モノづくりの現状を見つめ、底力を再確認しながら、どんな困難に直面しても挑戦する「やらまいか精神」とそのパワーを結集し、日本の未来を切り拓く「モノづくり」文化を浜松市から広く発信します。

## 参加費

《シンポジウム》

無料

《懇親会》

1,000円

定員

250名

(先着順)



出世大名  
家康くん

©浜松市

13:30~13:50

開会挨拶 日刊工業新聞社 取締役社長 井水 治博  
浜松市長 鈴木 康友氏

来賓挨拶 関東経済産業局  
中部経済産業局

13:50~14:50

基調講演

## 新たな成長に向けて ～“多元的世界観”で仕事を“面白く”～

NTN株式会社 代表取締役会長 鈴木 泰信氏

14:50~15:00 休憩

15:00~16:30

パネルディスカッション

## テーマ 独創技術で駆け抜けろ！ 一緒にやらまいか三遠南信

〈パネリスト〉

國本工業株式会社 代表取締役社長 國本 幸孝氏

多摩川精機株式会社 代表取締役会長 萩本 博幸氏

有限会社 ファインモールド 代表取締役社長 鈴木 邦宏氏

〈コーディネーター〉

愛知淑徳大学 ビジネス学部 教授 真田 幸光氏

16:30~16:35 休憩

16:35~17:15

特別講演

## モノづくりにおける電気加熱による 地域貢献の可能性

一般社団法人 日本エレクトロヒートセンター 普及広報委員長

羽山 隆氏

17:30~19:30

懇親会 (参加費 1,000円)

お問い合わせ先

東京 TEL.03-5644-7608 浜松 TEL.053-454-7496

モノづくり推進会議事務局 担当: 多田・神保 (東京)

日刊工業新聞社浜松支局 担当: 関根 (浜松)

《基調講演》



NTN株式会社 代表取締役会長 鈴木 泰信氏

1959年 東洋ベアリング製造株式会社 (現NTN株式会社) 入社  
1979年 カナダNTN製造株式会社 取締役社長  
1983年 ドイツNTN製造有限公司 取締役社長  
1991年 エヌティエヌ株式会社 (現NTN株式会社) 取締役に就任  
1994年 同 常務取締役に就任  
1997年 同 専務取締役に就任  
1999年 同 代表取締役副社長に就任  
2001年 同 代表取締役社長に就任  
2002年 NTN株式会社 代表取締役社長に就任  
2007年 同 代表取締役会長に就任  
2008年 同 代表取締役会長 (兼) 社長に就任  
2009年 同 代表取締役会長に就任  
2010年 名古屋工業大学 名誉博士、旭日重光章

《パネリスト》



國本工業株式会社 代表取締役社長 國本 幸孝氏

1965年 家業引継ぎを契機に、繊維業から当時の先端事業である二輪車用金属部品製造業に業種転換。以降「努力・進歩・挑戦」をモットーにパイプ加工に特化した特殊技術を完成させ、二輪車用部品から更に事業拡大が見込まれる四輪車に事業転換を図り、世界トップの自動車メーカーに直接部品を供給している。また、独自のパイプ加工技術を活用した自動化生産ラインは、平成21年度「第3回ものづくり日本大賞・経済産業大臣賞」を受賞。パイプ加工の自動化により開発途上国とのコスト競争に勝る部品コストを実現している。



多摩川精機株式会社 代表取締役会長 萩本 博幸氏

1955年に多摩川精機株式会社に入社後、1958年に東京工業大学大学院博士号を取得。常務取締役、取締役副社長を経て、68年代表取締役社長に就任。98年に社長職を退き代表取締役会長に就任する(現職)。「技術を育てて技術を売る」をモットーに、センサー・ジャイロ等を主力製品として世界へ販売している。



有限会社 ファインモールド 代表取締役社長 鈴木 邦宏氏

3歳からプラモデルを作り始める。豊橋工業高校建築科を卒業後、家業の建具屋手伝いなどの職を経るが、「模型の仕事をしたい」という思いが諦められず'85年に模型メーカー関連の金型製作会社に就職。同年、金型修行の経験と知人でもある漫画家・鳥山明氏の協力を得て、初の「アマチュア開発のプラモデルキット」を発表し、ファインモールドを設立。以後、あまり知られない旧日本陸・海軍の戦闘機や戦闘車両を中心にリアリティあふれるオリジナルプラモデルの製作を開始。2001年より「スター・ウォーズ」に登場する戦闘機の模型化を手掛け「世界のルーカスフィルムが認めた、たった6人の小企業」とマスコミなどで取り上げられる。'04年、愛知県より愛知ブランド企業認定。'07年、中小企業庁より元気なモノ作り中小企業300社選定。'05年に豊橋市より「とよはしの匠」として表彰を受ける。

《コーディネーター》



愛知淑徳大学 ビジネス学部 教授 真田 幸光氏

1981年 株式会社東京銀行入行  
1987年 名古屋支店 (1988年4月より支店長代理)  
1997年 東京三菱銀行ソウル支店 (主任支店長代理)  
1997年 独系・ドレスナー銀行東京支店 (企業融資部部長)  
1998年 愛知淑徳大学 ビジネス・コミュニケーション研究所 助教授  
2000年 コミュニケーション学部 助教授  
2002年 コミュニケーション学部 教授  
2004年～ ビジネス学部 教授、同コミュニケーション研究科 教授兼担  
2005年～ ビジネス研究科 教授兼担  
2008年～ キャリアセンター長兼務  
2010年～ ビジネス研究科ビジネス専攻主任兼担

《特別講演》



一般社団法人 日本エレクトロヒートセンター 普及広報委員長 羽山 隆氏

2010年6月 一般社団法人日本エレクトロヒートセンター 普及広報委員長  
同 運営委員 現在に至る。  
第2種電気主任技術者、技術士 (電気電子部門)、エネルギー管理士として、エネルギー分野において幅広く活動している。

### 【参加申込書】

下記の全項目をご記入またはお名刺を貼って、FAXにてお申し込みください。

お申込み先 FAX:03-5644-7209

URL:<http://www.cho-monodzukuri.jp/>

◆シンポジウム: 参加無料	<input type="checkbox"/> シンポジウム、懇親会どちらも参加	<input type="checkbox"/> シンポジウムのみ参加	<input type="checkbox"/> 懇親会のみ参加
◆懇親会: 参加費 1,000円			
(フリガナ) 会社名	部署名:		
(フリガナ) 氏名			
ご住所:〒			
TEL:	FAX:	E-mail:	

《個人情報保護について》本申し込みにより取得いたしました個人情報については、個人情報保護法の定める場合を除き、ご本人の同意なく、利用目的以外の利用および第三者に提供はいたしません。

※メールアドレスをご記入いただいた方には、申込受付後、ご参加票 (メール) をお送りします。